

株式会社アーレスティ

2011年5月23日

2011年3月期決算説明会



本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

ご説明内容

- ◆ TOPICS
- ◆ 2011年3月期決算概況

2010年度TOPICS

‘10年7月 中国金型工場(広州)新工場稼動開始

8月 中国第2の生産拠点合肥アーレスティ設立
(2011年7月稼動開始予定)

12月 メキシコ金型工場稼動開始

‘11年4月 浜松工場、豊橋工場集約に先立ち組織を
東海工場に統合
(工場、生産設備の集約完了は2013年3月予定)



3

海外工場の新設、拡張



阿雷斯提精密模具(広州)有限公司

10年7月 新工場完成 10年11月 開所式
(建屋面積)第1期工事 2,679㎡
第2期工事 1,830㎡(12年2月竣工予定)
TTL. 4,509㎡



Ahresty Mexicana, S.A. de C.V. (金型工場)

10年9月 金型工場完成
10年12月 稼動開始
(金型建屋面積)2,004㎡



Ahresty India Private Limited

(建屋面積)
第3期拡張工事まで 8,262㎡(10年10月竣工)
第4期拡張工事 3,232㎡(11年9月竣工予定)
TTL. 11,494㎡



4

中国第二拠点の進捗

**合肥阿雷斯提工場建設中
2011年7月稼動開始予定**

合肥

広州

合肥阿雷斯提外観

工場内部

5

国内拠点統合の進捗

**2013年3月目処に浜松工場、豊橋工場を東海工場として集約
組織は2011年4月より統合**

5月6日地鎮祭

第三铸造工場
5月18日現在

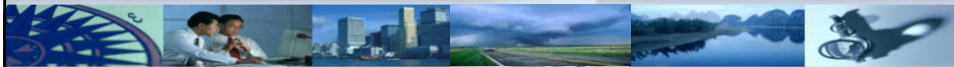
铸造工場エリア

第三铸造工場
立替えエリア

東海工場(豊橋)航空写真

6

2011年3月期決算概況



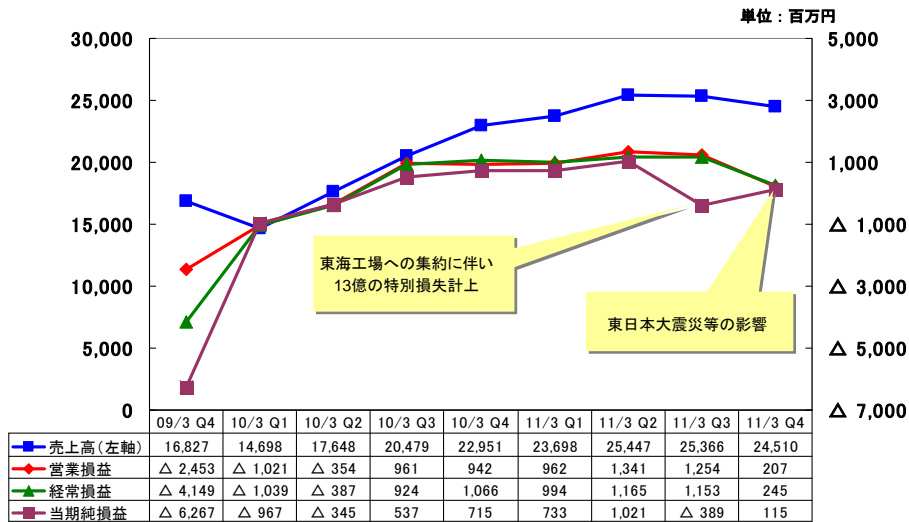
2011年3月期決算のポイント

(単位: 百万円)

	2010年3月期実績		2011年3月期実績		増減額
売上高	75,777	100%	99,022	100%	23,245
売上総利益	8,686	11.5%	13,241	13.4%	4,555
営業利益	526	0.7%	3,765	3.8%	3,239
経常利益	564	0.7%	3,557	3.6%	2,993
当期純利益	△ 59	-	1,481	1.5%	1,540
EPS(円)	△ 2.77		68.80		71.57

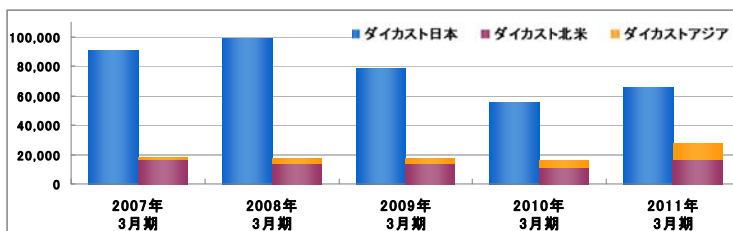
- ◆ 当期売上高990億円(前期比+30.7%増)、営業利益37億円(同+615%増)
 増収要因: 国内自動車販売は昨年実績を割り込んだものの、完成車輸出の増加に支えられ国内需要は回復。北米の主要顧客からの受注回復、新規顧客への供給開始、引き続き好調な中国市場の成長による。
 増益要因: 販売量増加により労務費が増加したものの、各セグメントとも増収により増益。
- ◆ 東海工場への集約に伴い13.6億円の特別損失計上

連結決算概要(四半期別)



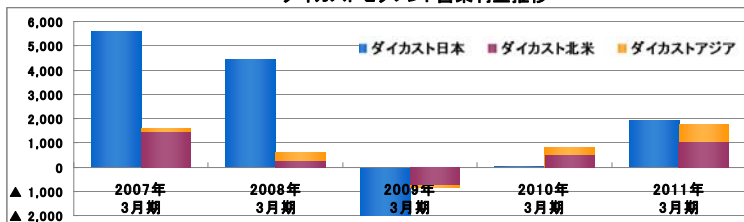
ダイカスト事業

ダイカストセグメント別売上高推移 (単位：百万円)



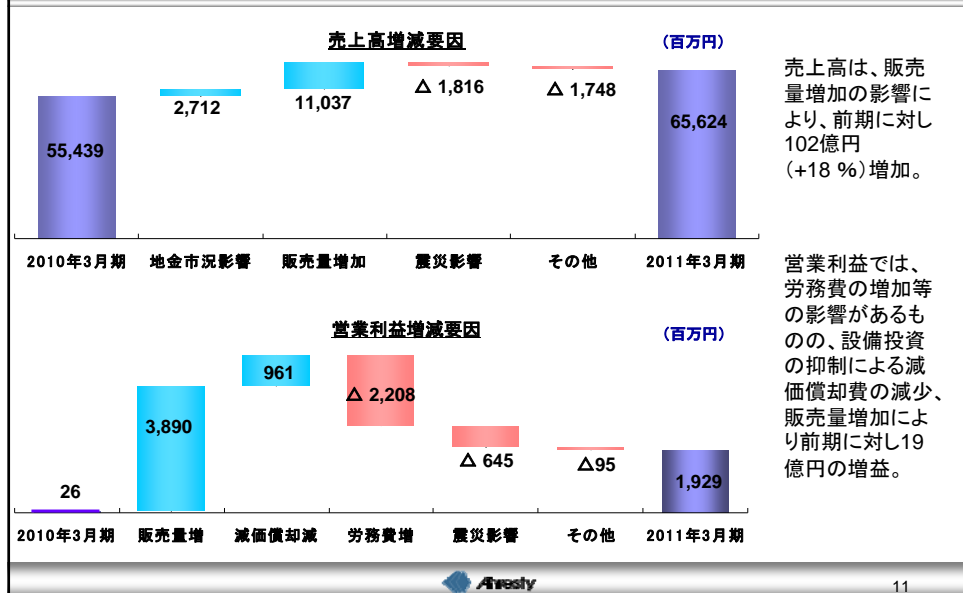
国内売上高は08年3月期をピークに減少傾向であったが、完成車の海外輸出増等に支えられやや回復。

ダイカストセグメント営業利益推移 (単位：百万円)

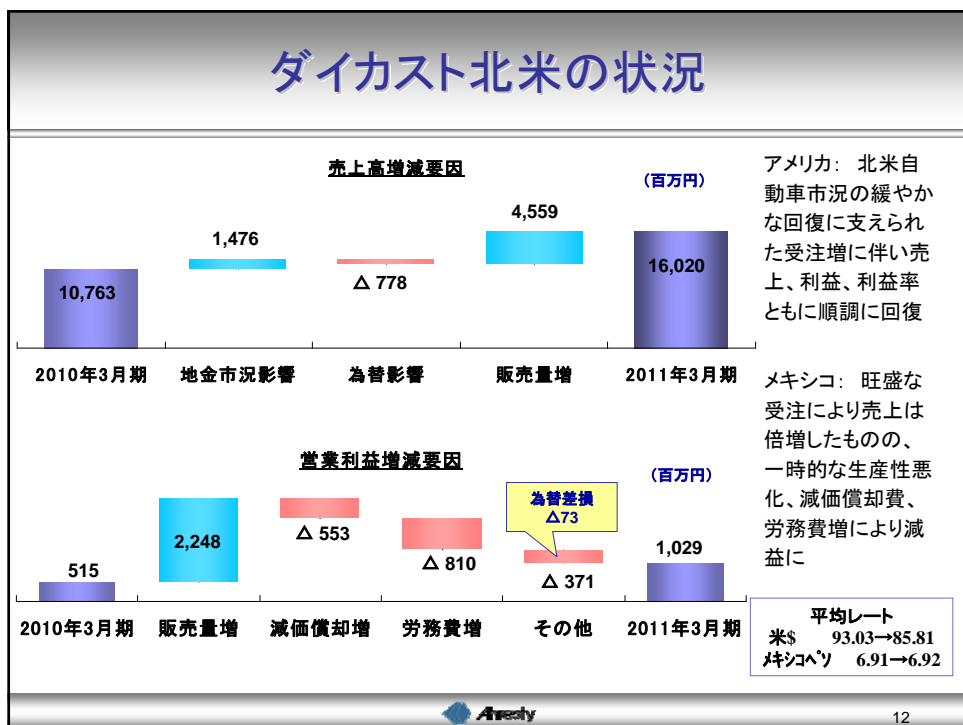


北米、アジアはリーマンショック後には赤字になったものの、国内よりも早期に回復。

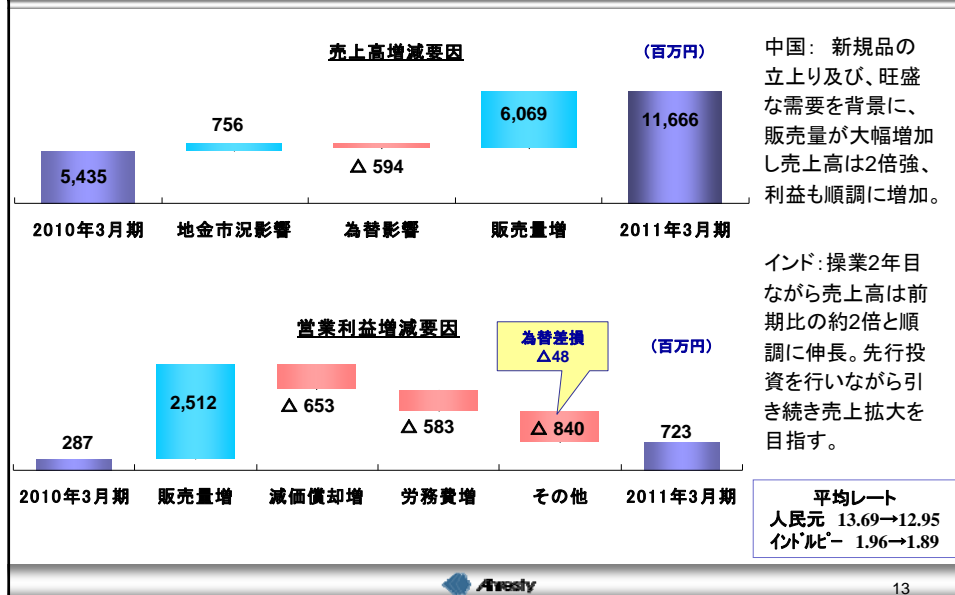
ダイカスト日本の状況



ダイカスト北米の状況



ダイカストアジアの状況



アルミニウム事業および完成品事業

(単位：百万円)

		2010年3月期実績	2011年3月期実績	増減額
アルミニウム事業	売上	2,687 100%	3,524 100%	837
	営業利益	△ 188 -	△ 13 -	175
完成品事業	売上	1,451 100%	2,186 100%	735
	営業利益	△ 123 -	84 3.8%	207

アルミニウム事業：受注は前年と同程度に留まったものの地金価格の上昇により売上高8億円(+31.1%増)、利益1.8億円改善するも若干の赤字

完成品事業：半導体関連企業の設備投資の再開、データセンター、大手金融機関の電算室などの受注により売上高7億円(+50.7%増)、利益2億円の改善

貸借対照表

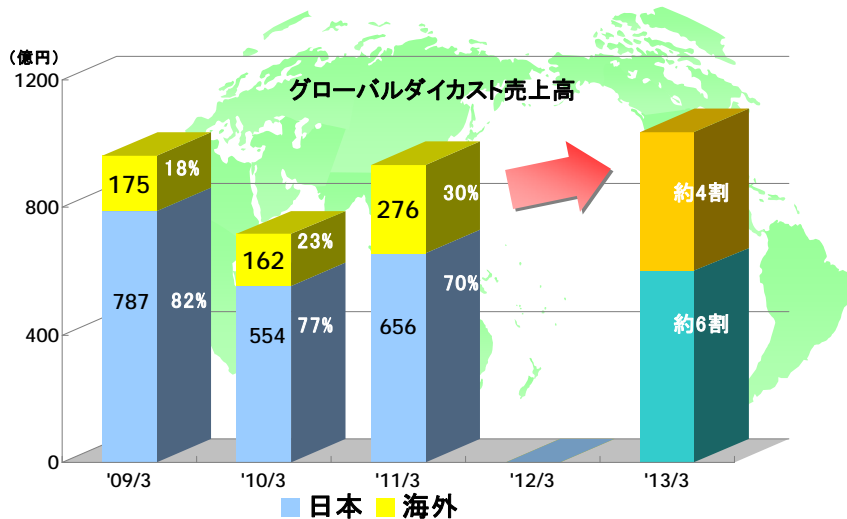
	2010年3月期 (2010.3.31)	2011年3月期上期 (2010.9.30)	2011年3月期 (2011.3.31)	(単位:百万円)
流動資産	34,472	38,901	40,530	◆ 現預金の増加の主な要因は、子会社の増資資金及び、買掛金の支払時期の影響。
現預金	5,267	6,882	9,179	
売上債権	20,246	22,586	20,254	
棚卸資産	6,877	7,619	9,162	◆ 純資産の減少は、当期純利益により14億円増加したものの、為替換算調整により△19億円の影響を受けた為。
固定資産	53,505	53,924	53,268	
有形固定資産	46,228	47,169	46,284	◆ 海外への積極投資を実施。
資産合計	87,977	92,825	93,799	
負債合計	52,728	57,352	59,391	
買入債務	15,059	18,010	18,571	
長短借入金	24,411	22,661	25,850	
純資産合計	35,249	35,472	34,407	
一株あたり純資産(円)	1,633.33	1,643.08	1,593.63	
(ご参考) ※検収ベース				
設備投資	9,278	6,836	11,975	
内金型以外	6,049	4,886	7,879	
金型	3,229	1,951	4,096	

配当の状況

(単位:円)	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期
1株当たり配当金					
(年間)	23	23	11	5	12
中間配当	9	9	11	-	6
期末配当	14	14	-	5	6
一株当たり純損益 (連結)	351.2	154.7	△ 313.8	△ 2.8	68.8
配当性向(連結)	6.5%	14.9%	-	-	17.4%

- ◆ 配当性向には配慮しつつも、今後の成長を勘案した経営資源の配分を推進

ダイカスト事業のグローバル売上高実績と計画



Casting Our Eyes
on the Future

株式会社アーレスティ

研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して



【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-5332-6004

E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.co.jp

URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。